

赤ちゃんと一緒にできるボランティア紹介

地域で気軽にできるボランティア

	活 動	活 動 先	社会貢献の内容など
1	<p>手芸。手作り作品をイベントやインターネットで販売。売上の一部をあしなが育英会に寄付。</p> 	<p>手芸サークル たまりぼ（中央公民館）</p>	<p>あしなが育英会への寄付金は、東日本大地震・津波で親を失った子どもたちの「心を癒す家」「東北レインボーハウス」仙台、石巻、陸前高田の3か所の維持と、遺児支援として活用されている。</p>  <p>あしなが育英会</p>
2	<p>高齢者施設（特別養護老人ホーム、テークサービス、有料老人ホームなど）で利用者さんと一緒に過ごす。</p> 	<p>こまえ苑（岩戸南4-17-17） こまえ正吉苑（西野川2-27-23） Day+ 狛江のいずみ（中和泉1-9-5） イリーゼ狛江・別邸（東野川1-32-5）</p>	<p>赤ちゃんが周りを笑顔にするパワーで、利用者さんに元気になっていただく世代間交流。子連れボランティアをすることで、それまでとは違う形で地域や社会とのつながりを感じることができる。</p>
3	<p>赤ちゃんとその家族の居場所運営スタッフ。開催当日に、赤ちゃんとその家族がほっとくつろげるようサポートをしたり、千ラシヤイベントの企画など、得意なことでのお手伝い。</p>	<p>子育ての輪（未定）</p> 	<p>赤ちゃんとその家族がほっと一息できる居場所づくり。</p> 
4	<p>狛江の語り部の方々の多摩川決壊に関するエピソードを絵で表現する。</p>	<p>狛江市市民活動支援センター体験学習部会（自宅、または、こまえくぼ）</p> 	<p>小中学校で実施される防災に関する授業をより分かり易いものにする。多摩川決壊のことを知り、日頃からできることを考えるきっかけにもなる。</p>
5	<p>毎月1日発行の情報紙「えくぼ」を店舗に届ける。</p>	<p>市内の店舗。</p> 	<p>狛江の市民活動を情報紙の配達という形で応援することができる。</p>